

資料4

部活動地域展開について

北九州市における 部活動地域展開

令和7年11月7日
北九州市教育委員会
生徒指導課

国の動向①

2022年（令和4年）12月

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」公表

「少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要」

【概要】

- ・関係者を集めた協議会、推進計画の策定などの整備
- ・人材バンクの整備、希望する教師等の兼職兼業
- ・まずは休日から段階的な体制の整備
- ・令和5年度から令和7年度までを改革推進期間

国の動向②

2025年（令和7年）5月16日

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ

【次期改革の主な方向性】 地域移行から地域展開へ名称変更

- 改革実行期間

R8年度	R9年度	R10年度	中間評価	R11年度	R12年度	R13年度
前期				後期		

- 休日 ⇒ 改革期間内に、原則全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す
- 平日 ⇒ 各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進

【今後のスケジュール】

令和7年冬頃 総合的なガイドラインの改訂

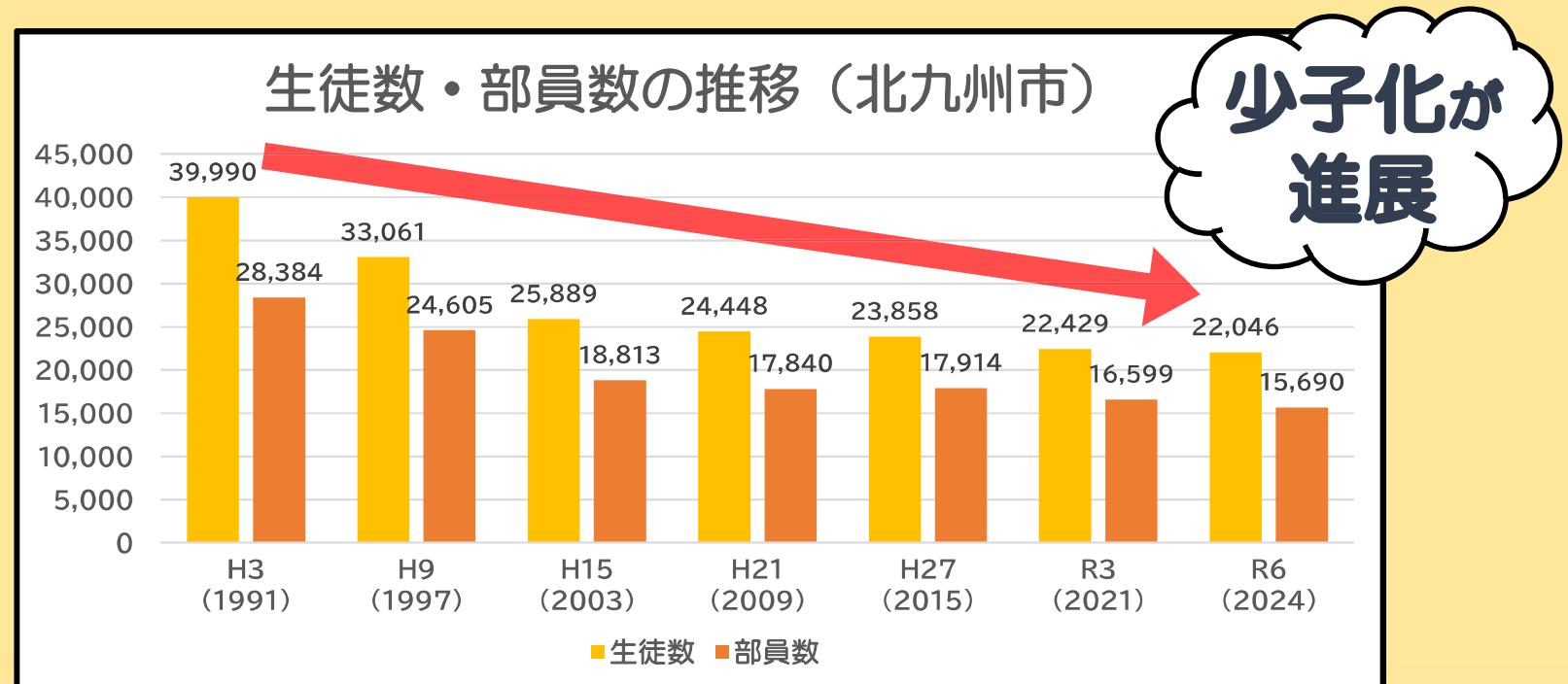
なぜ？

部活動の運営が困難に



やりたい競技の
部活がない…

多くの人と
練習したい…



目的は？

こどもまんなか教育プラン

【ミッション5】

地域とのつながりの中で、社会全体で
こどもを見守り支え、育てます

子どもたちが将来にわたって継続的に
スポーツ・文化芸術活動に親しむ環境を
確保するため





子どもたちの声に寄り添うために…

北九州市部活動地域展開推進計画 (R7.5.22)



令和9年9月から

休日の学校部活動は

地域クラブ活動へ！



令和7年9月から段階的に
休日の学校部活動を縮小



平日の学校部活動は継続

教育委員会が地域クラブ
立ち上げを伴走支援！

“北九州市型” 3つのポイント



地域クラブ認定制度



指導者人材バンク構築



コーディネーター配置

目 次

○ 状況報告

- ・ 地域説明会等について
- ・ 地域クラブの認定について
- ・ 指導者研修会について
- ・ 学校訪問・教職員研修について

○ 今後のスケジュールについて

地 域 説 明 会 に つ い て



- 6月28日（土）門司生涯学習C（門司区）
7月 2日（水）教育C（八幡西区）
7月 6日（日）ウェルとばた（戸畠区）
8月20日（水）小倉南生涯学習C（小倉南区）
10月 9日（木）男女共同参画C（小倉北区）
11月13日（木）学術研究都市（若松区）
12月13日（土）スペースLABO（八幡東区）
- これまでに約330名が参加
- 大会参加、地域クラブ立ち上げ、
部活動と地域クラブの関係 などの質問

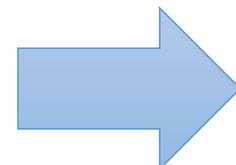


7月 2日（水）教育C（八幡西区）100名

その他の説明等について

こども
まんなか
北九州市

- ・校長会
- ・退職校長会
- ・中学校家庭教育学級
- ・市PTA協議会
- ・自治総連
- ・まちづくり協会議
- ・区長会議
- ・八幡西区市民C館長会議
- ・区コミュニティ支援課長会議
- ・九州共立大学
- ・総合型地域SC
- ・市芸術文化振興財団
- ・教育財団
- ・民生委員児童委員協議会
- ・市社会福祉協議会
- ・出前講演



延べ1300人に説明

地域クラブ認定制度について

- 部活動地域展開後の受け皿となる運営団体等を確保するため認定制度を整備
- 要件を満たした地域クラブを「北九州市地域クラブ」として認定
- 営利を目的とした運営でないこと

「北九州市地域クラブ」認定制度



「認定要綱」の要件を満たした地域クラブを
教育委員会が「北九州市地域クラブ」として認定



「北九州市地域クラブ」認定制度

①組織をつくる

【一例】



(代表) (副代表) (監事) (会計) (事務局)

※最小人数は代表と監事の2名で立ち上げが可能

※規約等の検討会議の目安
2時間×2回
※定期役員会など
月1回2時間程度

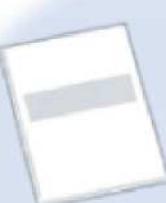


指導者

※代表者等が指導者を兼ねる場合もある

②書類を作成する

確認



北九州市地域クラブ 規約又は会則
認定要綱 (様式あり)

※会費や活動場所などを決めておく

※作成時間
2時間程度
(事務局)

申請書
(様式あり)

③教育委員会に申請する



※電子申請または
持参・郵送

申請

認定



※学校施設を利用する場合は学校に
申請が必要

④参加者を登録する



※新規登録
3時間程度
(事務局)

名簿作成 保険加入

⑤活動開始



会費徴収
報酬支払

※月1回徴収・支払い
月2時間程度 (会計)

コーディネーターの配置

こども
みんなか
北九州市



指導者バンクの登録

認定したクラブについて

地域クラブ名	区	主な活動場所	競技・種目名	会費等
TOBATA MJ	戸畠区	飛幡中学校	バドミントン	300円／回
熊西クラブ黙々会	八幡西区	熊西中学校	剣道	100円／月
沖田バスケットボールクラブ	八幡西区	沖田中学校体育館	バスケットボール	200円／月
則松地域Sweet Ukulele Club	八幡西区	則松市民センター	ウクレレ	1000円／月
洞北野球部	若松区	洞北中学校	野球	2000円／月
青嵐陸上クラブ	小倉南区	青嵐グラウンド	陸上競技	2000円／月
沼・吉田クラブ	小倉南区	沼中学校・吉田中学校	軟式野球	1000円／月
田原BBC	小倉南区	田原中学校	軟式野球	1200円／月
niiju.jtp	小倉南区	小倉南武道場 広徳中学校武道場	柔道	2500円／月
小倉正剣会剣道クラブ	小倉南区	小倉南武道場	剣道	1000円／月
湯川バスケットボールクラブ	小倉南区	湯川中学校	バスケットボール	3000円／月
鷹野 テニスクラブ	小倉南区	吉田中学校 新太陽の丘	ソフトテニス	500円／回
SONE男子ソフトテニスクラブ	小倉南区	曾根中学校	ソフトテニス	1000円／月
顕彰館	小倉北区	菊陵中学校	剣道	3000円／月
板櫃U14バレーボールクラブ	小倉北区	板櫃中学校	バレーボール	500円／月
NPO法人TOTOS北九州	小倉北区	板櫃中学校 小倉北特別支援学校	バドミントン	3000円／月
RED FALCONS	小倉北区	足立中学校体育館	バスケットボール	5000円（4. 8月に徴収）
スマイル合氣道	門司区	柳西中学校 戸ノ上中学校	合氣道	2500円／月

※申請51件、認定済34件（令和7年10月17日現在）

指導者研修会について



- 8月 5日（火）ムーブ
8月 7日（木）教育センター[※]
8月24日（日）ムーブ
10月 1日（水）ムーブ
10月16日（木）ムーブ
10月23日（木）ムーブ

※ 11月以降も隨時開催予定

- これまでに200名以上が受講
(教員71名含む)



学校訪問・教職員研修について



○ 目的

- ・ 部活動地域展開に関する
情報共有（事例や休養日など）
- ・ 各中学校の抱える課題や
疑問等を収集
- ・ 今後の取組を推進

○ 研修動画を作成

○ 夏季休業期間中に訪問

○ 学校部活動における休養日の拡大

令和7年9月～ 每月第1土曜翌日曜

令和8年9月～ 每月第1・3土曜翌日曜

令和9年9月～ 每週土日及び祝日

- 中体連・中文連の主催する大会やコンクールへの参加は可
- その他の参加は不可

地域クラブは
参加が可

各年度の9月以降に3年生が主体で大会等に参加する部は、
1, 2年生の新体制になるまで
活動可能

中体連・中文連主催の大会・
コンクール等がある場合は他の
日に休養日を振替

地域展開に向けたスケジュール

(R7.10 時点)



		R7年度		R8年度		R9年度		R10年度		R11年度		R12年度		R13年度	
		4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月		4月		4月		4月	
国の改革実行期間						前期改革期間		後期改革期間							
学校部活動	平日			当面の間、ガイドラインに沿って活動											
	土日・祝			土日いずれか一方を休養日						休日は地域クラブに展開					
北九州市地域クラブ ※認定を受けないクラブは随時活動	平日			平日の活動ができるクラブは活動可能											
	土日・祝			部活動の休養日を中心に活動				休日の全面展開							
R7年度入学生徒		中学1年		中学2年		中学3年									
R8年度入学生徒		小学6年生		中学1年		中学2年		中学3年							
R9年度入学生徒		小学5年生		小学6年生		中学1年		中学2年		中学3年					